

信州大学医学部附属病院 放射線科にて
過去に検査された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023 年 8 月 25 日

「肺がん診療における AI-CAD(Artificial Intelligence Computer-Aided Diagnosis)ソフトウェア利用による CT 画像診断効率化」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5928
研究課題名	肺がん診療におけるAI-CAD(Artificial Intelligence Computer-Aided Diagnosis)ソフトウェア利用によるCT画像診断効率化に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部 画像医学教室
研究責任者(職名)	川上 聡(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2023 年 10 月 31 日
研究の意義、目的	肺結節の経過観察において、CAD ソフトウェアを用いることにより、医師の読影時間が早くなりうるかの検証を目的とした研究です。放射線科が担当する検査数が増加する中、ソフトウェアの利用が医師の読影負担を軽減し、より多くの検査を早く対応することに繋がるか検証します。
対象となる方	2020年1月1日～2022年12月31日までの期間に、当院で肺結節あるいは肺腫瘍の経過観察で胸部単純 CT 検査を受けられた方
利用する診療記録	胸部単純 CT 検査画像
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、CAD ソフトウェアで解析した上で、CAD ソフトウェアなし・ありで読影する場合の読影時間の違いを検証します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学医学部 画像医学教室 助教 川上 聡 電話: 0263-35-4600

既存の検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。